

令和7年度 事業報告書

自 令和7年4月1日

至 令和8年3月31日

社会福祉法人大塔あすなろ会

法人本部

社会福祉法人 大塔あすなろ会 経営方針

郷土 生活を通し 共に生き

生き抜く力を育て 明るい生涯

1. 運営の基本方針

- | | |
|------------|--------------|
| ・ 利用者にとって | 生きる喜びを味わえる場 |
| ・ 職員にとって | 生き生きと働ける職場 |
| ・ 家族にとって | 信頼し安心できる施設 |
| ・ 地域社会にとって | 納得し支えられる社会資源 |

2. 運営事業

(1) 第一種社会福祉事業

① 障害者支援施設「あすなろ花卉の郷」

- | | |
|--------|-------|
| ・ 生活介護 | 定員56名 |
| ・ 施設入所 | 定員50名 |

② 障害者支援施設「あすなろ平瀬の郷」

- | | |
|--------|-------|
| ・ 生活介護 | 定員58名 |
| ・ 施設入所 | 定員40名 |

(2) 第二種社会福祉事業

① 生活介護事業所「ささゆり」 定員20名

② 共同生活援助事業グループホーム「やまびこ」

○ 介護サービス包括型

- | | |
|-------------|------------|
| ・ やまびこ木守 | 定員10名 |
| ・ やまびこダ・カーポ | 定員7名 |
| ・ やまびこ小川 | 定員7名 |
| ・ やまびこいば | 定員7名 |
| ・ やまびこ五味 | 定員6名 (休止中) |

○ 日中サービス支援型

- | | |
|-----------|------|
| ・ やまびこひろば | 定員9名 |
|-----------|------|

③ 障害者短期入所事業

- | | |
|----------------|------|
| ・ あすなろ花卉の郷:併設型 | 定員4名 |
| ・ あすなろ平瀬の郷:併設型 | 定員5名 |
| ・ やまびこひろば:併設型 | 定員1名 |

④ 特定相談支援事業

- | |
|----------------|
| ・ 相談支援事業所「花水木」 |
|----------------|

3. 令和7年度事業報告概要

各事業所において日課の散歩や作業を継続するほか、個別外出や旅行、地域交流活動などを通じて、利用者の日常生活の充実を図れるように努めた。一方で、利用者の高齢化や持病の悪化等により、長期入院や繰り返し入院される方が増え、二名の利用者がお亡くなりになられた。また、医療的観点から施設での支援継続が困難となり、退所して転院を余儀なくされるケースもあり、今後さらに高まる医療ニーズへの対応が重要な課題として浮き彫りとなった。法人ができることとして、看護師の増員や職員研修の充実を図り、利用者が安心して生活できる支援体制の強化に努めた。

法人運営においては、管理職の世代交代や新たな管理職の登用を行うことで、将来を見据えた組織体制づくりを進めた。米不足や物価高騰など、利用者の生活や法人運営における影響を及ぼす社会情勢に対し、各事業所で創意工夫を行いながら柔軟な予算執行に努めた。また、借入金の繰上償還を実施するとともに、太陽光発電設備の導入や施設改修工事など計画的な施設整備を進め、安定した経営基盤の維持に努めた。国の施策である補助金を活用して職員の処遇改善を進め、人材確保と働きやすい環境整備を図ることができた。さらに、事務局では社会保険労務士と契約し、労務関連の相談体制を備することで、職員が安心して働ける環境づくりにつなげた。

○ 法人管理職会議の開催(月1回、及び適宜)

- ・ 出席者 理事長、施設長、副本部長、事務長、参事
- ・ 場所 あすなろ花卉の郷 理事長室
- ・ 主な議案 現況、情報共有
職員採用関連
将来構想(事業展開、人事構想など)
その他、経営、運営に関わるもの

4. 令和7年度の事業方針・重点的取組に対しての評価

(1) 利用者の情緒、及び生活の安定

利用者の情緒安定を主軸に据え、日々の生活支援を展開してきた。従来の日課に加え、各事業所において新規活動を導入したほか、旅行や外出企画、各種イベントへの参加、面会や家庭訪問など利用者及び保護者の意向を柔軟に反映させることができ、一定の成果が得られたのではと感じる。

健康面においては、インフルエンザ等の季節性感染症による施設内感染が数回発生したが、適切な対応により重症化に至る事例は無かった。看護師の増員により、利用者の体調面等を支援員と共有できる体制を構築し、今後医療ニーズが高まるであろう状況に対応していきたいと考える。

(2) 効率的な運営体制による安定経営の維持継続

借入金の返済要件として法人が目安にしていた運転資金半年分の確保ができたことにより、令和8年3月10日に平瀬の郷の借入金全額を繰上償還することができた。今後も花卉の郷分の返済計画と併せて積立金計画もしっかり検討して、法人の安定経営の維持をしていきたいと考える。

施設整備において、花卉の郷では太陽光発電システムを設置し、1月より稼働している。冬季の日照条件下においても前年同期比で約20万円の電気代削減を実現しており、中東情勢による先行き不透明なエネルギー価格高騰への長期的な対策となり得る。平瀬の郷では老朽化に伴う屋根の葺き替え工事が3月に着工している。どちらも1,000万円を超える工事であり、理事会・評議員会・競争入札といった適正な手順で進めている。

毎月開催している法人会議では、利用者減少に伴う事業展望や職員の賃上げや人材確保に関する内容について議論しており、今後もあらゆる分野で様変わりしていくであろう時流に乗り遅れないようにしていきたい。

(3) 人材育成

研修計画に基づいた毎月の職員研修、新任職員研修等を通じて、法人の理念教育や行動指針の共有に努め、また研修の場では事例を用いたグループワークや演習を取り入れて実践的な対応力の向上を図った。

処遇改善加算の上位取得の要件となっている生産性向上のための業務改善の取り組みとして、生産性向上委員会の設置、毎月の5S活動日を設定した。委員会では現場からの改善提案を積極的に取り入れ、業務上の無駄の削減を図ることで、職員の業務負担の軽減に努めている。5S活動では職場環境を整備することで、業務の円滑化と安全性の向上につなげている。こういった業務改善の取り組みを継続・発展させていくことで、職員がより安心して働ける環境となり、ひいては質の高い利用者支援の提供を目指していきたい。

(4) 地域における社会資源

花卉の郷では地区の清掃作業、南紀はまゆう支援学校の作業実習の受け入れや芋掘り体験等を通じて交流を深めた。また、ハウスを活用して一般の方にも足を運んでもらうなどあすなろを知ってもらおう機会とした。平

瀬区では買い物バスの運行、地区の環境整備のほか、盆踊りや合同防災訓練など地域行事に積極的に参加した。また、毎月行われる区の役員会にも出席し、地域の課題やニーズの把握に努めた。木守区では地域住民への配食サービス、区の環境整備や水道設備のメンテナンスは継続して行っており、また茶話会での取り組みが地域の憩いの場として情報誌にも掲載された。このように各事業所における地域の特色・課題に応じた取り組みを通じて、地域共生社会の実現を目指している。

(5) 定期帰省、及び面会への支援

保護者の高齢化や健康状態の変化により、年々帰省バス利用者が減少してきていることもあり、帰省期間を短縮する月を設けて各家庭の負担軽減を目的として試みた。結果として、バス利用者の増減が大きくなったわけではないが、保護者からはこれまで同様の帰省に応えることは難しくなっているとの声も少なくないもので、次年度については年間スケジュールを再構築することにした。

帰省が困難な利用者に対しては、日中の個別面会や家庭訪問による支援を行い、その際には保護者の思いなどを知る機会となり、職員のモチベーションにもつながった。

(6) 防災意識の向上

職員研修でBCPの実践として、座学のみならず、災害時の具体的な場面を想定した模擬訓練、また不可欠な物資や備蓄品の在庫確認などに取り組んだ。各事業所での炊き出し訓練は継続して行っているほか、所轄消防署との連携による避難訓練や消火訓練を実施しており、有事の際の対応について経験値を積んでいる。

事業所により地域特性に応じた防災訓練や防災イベントに参加することで、有事の際におけるあすなろが担う役割や協力体制について考える機会とした。

(7) 情報開示

令和7年度も2回の保護者説明会を開催し、法人の経営状況や各事業所の現況報告、保護者との積極的な意見交換を行った。毎月の各事業所が発行する通信に加え、かねてより計画していたホームページを1月から運用し、これまで以上に利用者の生活状況について発信することができた。また、ホームページを活用して財務状況等の情報開示をすることで法人運営の透明性を図っている。

5. 役員会等の開催状況

地域における福祉の発展・充実を担う組織として、県及び関係機関・団体等と連携・協働して、健全な法人運営や施設経営管理の適正化ならびに職員の処遇向上と人材育成、利用者サービスの質の維持向上に努め地域住民の皆様に対する理解と信頼性を高めるよう努めた。

(1) 理事会

開催日程等		審議事項
第1回	○ 令和7年4月24日 開催場所 あすなろ花卉の郷 会議室	・ 評議員選任・解任委員の解任と選任について ・ その他
第2回	○ 令和7年6月4日 開催場所 あすなろ花卉の郷 会議室	・ 令和6年度 事業報告について ・ 令和6年度 決算報告・監事監査報告について ・ 固定資産の取得、及び除却について ・ 社会福祉充実残額について ・ 理事及び監事の任期満了による次期役員候補者の推薦について ・ 任期満了による次期評議員選任・解任委員の選任について ・ あすなろ花卉の郷太陽光発電システム設置工事に伴う指名業者の選定について ・ 評議員会の日程と議案について ・ その他
第3回	○ 令和7年6月19日 開催場所 あすなろ花卉の郷 会議室	・ 理事長の選任について ・ 就業規則の改正について ・ あすなろ花卉の郷太陽光発電システム設置工事に伴う指名業者の選定について ・ その他
第4回	○ 令和7年7月31日 開催場所 あすなろ花卉の郷 会議室	・ あすなろ花卉の郷 太陽光発電システム設置工事の入札結果について ・ あすなろ花卉の郷 太陽光発電システム設置工事の工事契約締結について ・ あすなろ平瀬の郷 屋根改修工事について ・ その他

第5回	○ 令和7年10月2日 開催場所 あすなろ花卉の郷 会議室	・ 令和7年度 第1次補正予算案について ・ 平瀬の郷借入金の繰上償還について ・ 固定資産の購入について(さきゆり・スチームコンベクションオープン) ・ 就業規則等の改正について ・ 評議員会の日程と議案について ・ その他
第6回	○ 令和7年12月25日 開催場所 あすなろ花卉の郷 会議室	・ あすなろ平瀬の郷 屋根葺き替え工事に伴う指名業者の選定について ・ その他
第7回	○ 令和8年2月17日 開催場所 あすなろ花卉の郷 会議室	・ あすなろ平瀬の郷 屋根葺き替え工事の入札結果について ・ あすなろ平瀬の郷 屋根葺き替え工事の工事契約締結について ・ その他
第8回	○ 令和8年3月5日 開催場所 あすなろ花卉の郷 会議室	・ 令和7年度 第2次補正予算案について ・ 令和8年度 事業計画について ・ 令和8年度 当初予算案について ・ あすなろ花卉の郷 借入金の繰上償還について ・ 運営規程の改正について ・ 定款の改正について ・ 就業規則等の改正について ・ 役員賠償責任保険について ・ 評議員会の日程と議案について ・ その他

(2) 評議員会

開催日程等		審議事項
第1回	○ 令和7年6月19日 開催場所 あすなろ花卉の郷 会議室	・ 令和6年度 事業報告について ・ 令和6年度 決算報告・監事監査報告について ・ 社会福祉充実残額について ・ 次期役員の選任について ・ あすなろ花卉の郷 太陽光発電システム設置工事に伴う指名業者の選定について ・ その他
第2回	○ 令和7年10月23日 開催場所 あすなろ花卉の郷 会議室	・ 令和7年度 第1次補正予算案について ・ 平瀬の郷借入金の繰上償還について ・ その他
第3回	○ 令和8年3月23日 開催場所 あすなろ花卉の郷 会議室	・ 令和7年度 第2次補正予算について ・ 令和8年度 事業計画について ・ 令和8年度 予算について ・ あすなろ花卉の郷 借入金の繰上償還について ・ 定款の改正について ・ その他

(3) 監事監査

開催日程等	主な監査項目
○ 令和7年5月23日 開催場所 あすなろ花卉の郷 会議室	・ 令和6年度 事業実施状況 ・ 令和6年度 収支決算状況

(4) 評議員選任・解任委員会

開催日程等	審議事項
○ 令和7年5月29日 開催場所 あすなろ平瀬の郷 会議室	・ 評議員の選任について

6. 運営指導・指導監査結果

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第11条第2項に基づき実施された運営指導の結果及び、社会福祉法第56条1項の規定に基づき実施された指導監査の結果については以下のとおり。

○ ささゆり

サービス種別 生活介護
実施日 令和7年9月26日
運営指導結果

【管理・会計】

項目	指導事項
文書指摘	特になし
文書指導	1 業務継続計画について(基準省令第93条(基準省令第33条の2第2項準用)非常災害用及び感染症用ともに、業務継続計画についての、訓練の実施が確認できなかったため、定期的(年1回以上)に訓練を実施すること。 また、感染症用業務継続計画の研修を行っているとのことであったが、記録が確認できなかったため、記録を残すこと。
	2 衛生管理について(基準省令第90条第2項)感染症及び食中毒の予防及びまん延防止のための訓練の実施が確認できなかったため、定期的(年2回以上)に訓練を実施すること。
口頭指摘	特になし

【利用者処遇】

項目	指導事項
文書指摘	特になし
文書指導	特になし
口頭指摘	特になし

○ あすなろ平瀬の郷

サービス種別 生活介護、施設入所支援、短期入所
実施日 令和7年9月26日
運営指導結果

【管理・会計】

項目	指導事項
文書指摘	特になし
文書指導	特になし
口頭指摘	特になし

【利用者処遇】

項目	指導事項
文書指摘	特になし
文書指導	特になし
口頭指摘	・療養食加算の算定にあたっては、医師から処方された食事せん等の保管をしておいてください。

○ あすなろ花卉の郷

サービス種別 生活介護、施設入所支援、短期入所
実施日 令和7年11月21日
運営指導結果

【管理・会計】

項目	指導事項
文書指摘	特になし

文書指導	特になし
口頭指摘	特になし
【利用者処遇】	
項目	指導事項
文書指摘	特になし
文書指導	特になし
口頭指摘	特になし

- 社会福祉法人大塔あすなろ会
 実施日 令和7年11月21日
 指導監査結果

【社会福祉法人の運営・会計】	
項目	指導事項
文書指摘	特になし
口頭指摘	1 定款について 定款第30条第2項の基本財産の田辺市木守恵崎339番宅地の面積が、6,452.71㎡となっていますが、登記簿では7,338.57㎡となっているなど、定款と登記簿の面積が相違しているケースが多くあるので、整理してください。

- やまびこひろば
 サービス種別 日中サービス支援型共同生活援助
 実施日 令和7年11月25日
 運営指導結果

【管理・会計】	
項目	指導事項
文書指摘	特になし
文書指導	特になし
口頭指摘	特になし
【利用者処遇】	
項目	指導事項
文書指摘	特になし
文書指導	特になし
口頭指摘	特になし

7. 職員研修の実施状況

新任職員研修

新規採用職員に対して入職後3か月以内を目途に新任職員研修を実施し、法人理念や職員としての心構え、障害の特性や虐待防止についてなど学ぶ機会を設けている。

開催日	場所	内容
令和7年5月30日	あすなろ花卉の郷	・ 大塔あすなろ会の成り立ちと郷是について ・ 利用者支援について ・ 虐待防止研修 ・ 各事業所の見学、紹介
令和7年7月25日	あすなろ平瀬の郷	
令和7年11月23日	ささゆり、やまびこ	

8 . 委員会、行事、その他

(1) 第三者委員会

日時	令和7年6月19日
場所	あすなろ花卉の郷 会議室
出席委員	中村 美恵(法人評議員) 陸平 輝昭(法人評議員)

(2) 保護者説明会

令和7年6月、令和8年1月に開催。法人の経営状況や各事業所の現況報告、保護者との意見交換会などを行う。1月の説明会では、保護者懇親会を開催し、法人職員と保護者との親睦を深めた。

9 . 役員名簿

任期	令和7年6月19日 ～ 令和8年会計年度に関する定時評議員会の終結時
----	------------------------------------

理事長	長野 史朗
-----	-------

理事	北條 主税 愛瀬 拓哉 杉山 誠 浦 勝明 嶺 和晃
----	--

監事	小出 隆道 室谷 正幸
----	----------------

(順不同)

令和8年3月31日現在

10 . 評議員名簿

任期	令和7年6月19日 ～ 令和10年会計年度に関する定時評議員会の終結時
----	-------------------------------------

評議員	榎本 幸秀 川口 貢 島倉 峰子 寺本 健一 中寄 由美 平見 信次 松下 良一 陸平 輝昭
-----	---

(順不同)

令和8年3月31日現在

11 . 評議員選任解任委員名簿

任期	令和7年6月19日 ～ 令和10年会計年度に関する定時評議員会の終結時
----	-------------------------------------

委員	室谷 正幸(法人監事) 田上 聖都(法人職員) 梅本 幸生(外部委員)
----	---

(順不同)

令和8年3月31日現在